

8月

TOKYO 2020



小さいクラス

こどもえんだより



R3・7・30 フレンド認定こども園  
0・1・2歳児クラス

7月23日、東京オリンピック2020が開幕しました。開会式は皆さんご覧になりましたか？各国の選手団が皆マスクをして、片手にはスマホを持ち、そして笑顔で、でも観客はいなく、やはりコロナを意識せずにはいられない開会式でしたね。そして、今大会から追加種目となったスケートボードのストリートでは22歳の堀米選手が見事に金メダルに輝きました。スケートボードといったら、公園で遊ぶための道具！というイメージだったものが、いまやオリンピック競技になるとは驚きです。

また、期待されていた選手が予選落ちになってしまったりと、オリンピックには魔物が住んでる！とされています。観戦している側から言わせていただくと、メダルが取れなくてもこのオリンピックの舞台上で力の限り競技をしている選手の皆さんに心から敬意を表したいと思います。まだまだ続くオリンピック。どんな感動が待っているのでしょうか。

さて先月は発熱、咳、鼻水…と、体調を崩し、回復したかと思うとまた繰り返すといった症状の子が多くいました。蒸し暑さにうまく体が対応できなかった事もプラスされていたのでしょうか。別紙の保健だよりにも目を通していただき、8月の暑さと上手に付き合っ、家族みんなが健康に過ごせるようにしましょう。又、まだまだコロナ感染が広がり収束のめどが立っていません。引き続き園でも感染予防を心掛けていきたいと思ひます。

<8月の行事予定>



3日(火) 身体測定  
5日(木) 避難訓練  
24日(火) 誕生会

☆新しいおともだち☆

りす組

みんなでたくさん遊ぼうね♪

8月生まれのおともだち

うさぎ組	
20日	3さい
30日	3さい
りす組	
26日	2さい
27日	2さい

♪おたんじょうび おめでとう♪

<10月21日 親子遠足について>

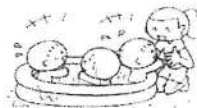
当初は1・2歳児の参加予定でしたが、0歳児(ひよこ組)も親子で参加することとなりました。ひよこ組の保護者のみなさまには、予定変更で申し訳ありませんがよろしくお願い致します。

☆おねがい☆

- ・天候に関わらず、プールチェック表に毎日忘れず〇×の記入をお願いします。
- ・暑い夏は子どもたちも疲れやすくなります。園でも休息を心掛けますが、お家でも充分な休息がとれるよう、お家の方がお休みの日にはゆっくりとお過ごしください。
- ・汚れ、サイズの有無を確認して頂く為、運動靴は毎日持ち帰りましょう。

※休職しておりました  
致します。

がこの度退職となりましたことをお知らせ



<クラスの様子>



ひよこぐみ

7月から新しいお友だちが仲間入りして5名となり、益々にぎやかになりました！月齢差が大きいひよこ組では一人ひとり生活リズムが少しずつ違ってきます。午前寝をする子はひよこ組でネンネ…そのあとはゆったりとミルクタイム。午前中遊べる子は、りす組のお友だちと一緒にクレヨンやシール張り遊びを楽しんだり、おやつと一緒に食べる日も…興味や関心に合わせてやりたいことがいつでもできる環境を心掛けています。新しい保育者、かな先生にも抱っこされ、甘える姿が見られます。一人ひとりの体の成長はもちろんのこと、心の成長も日々感じます。まだ言葉で気持ちを表せない年齢ですが、うれしい！いや！と表情や声で教えてくれます。今まで保育者と1対1の関わりだったお友だちが、朝お友だちが登園するとニコッと笑顔で喜んだり、保育者が他のお友だちを抱っこしていると”わたしも抱っこして！”と怒ったり泣いたりします。なんて愛おしい姿…心の成長を感じるとともに、幸せをたくさんいただいています。これからも、お家の方と日々の成長をお話してできることが楽しみです。

7月は体調を崩すことが多かったので心配でしたね。8月は更に暑くなりますが熱中症に気を付け、水分補給をこまめにしながら心地よく過ごしていきたいと思ひます。

りすぐみ

「この頃、いやいやが多くなってきましたあ！とうとういやいや期の始まりですかね？」とわが子の成長を喜びつつ、どう対応するのがベストなのかを模索しようと奮闘する保護者の覚悟が感じられる場面がありました。確かに、一人一人の自己主張が強くなって、それを貫き通そうと泣き続けたり、そこにこだわって切り替えができなかったりという事が増えてきました。それぞれの思いがあるので、こちらも一生懸命に想像力を膨らませ「〇〇がいやなの？」「こうしたかったの？」と聞きながら、子どもたちの表情から原因を読み取ろうと必死です。子どもたちもうなずいたり、首を横に振ったりしながら思いを吐き出し、納得するとケロッとしてすっきりした顔に戻ります。自分ではどうしてもできない思いを、誰かに助けてもらう事を何度も繰り返しながら成長していくのですね！7月からりす組の仲間入りをした石毛あかね先生も「ねー先生」と呼ばれ、すっかりとりす組の一員となりました。子どもたちがふと不安になった時、喜びを共有したい時に、私たち保育者がどんな時でも子どもたちに安心をもたらし存在でありたいと思ひます。家庭でもこのいやいやに楽しく付き合っ、あけてください。

うさぎぐみ

7月に入って待ちに待ったプール遊びが始まりました！昨年は水遊びしかできなかったため大きなプールに水を入れて入水するのはほとんどの子が初めて。かけ湯をする間もプールに入りたくて待ちきれず、体はプールへ向って行き「ちょっとまって！まって～!!」と慌てて体にかける湯する担任でした。大きなプールに何の躊躇もなくドボンと入る子、寝そべってシャツやパンツに空気がポワーンと入るのを「みて～！」と言いながらプニョプニョその感触を楽しむ子、ペットボトルからペットボトルへ水を真剣にうつしかえる子、水でっぼうで園庭に向かってプシュ～と飛ばしている子、りす組のお部屋の窓ガラスにバシャバシャ水をかけ、中にいる子が驚くのをケタケタ笑って楽しむ子、水に入るのは苦手だけれどタライの周りでカップやじょうろを使い、水の感触を楽しむ子、あちらこちらで「たのし～い!!」「きもちいい～」とプールを満喫する声が聞こえてきました。今年もコロナ禍でのプール遊び。一つのプールに入る人数を少なめにし、密にならないようにして楽しんでます。

まだまだ暑い日が続くそうですが、体調の変化に気を付けながらみんなでプール遊びを楽しんでいきたいと思ひます。